

タダノ ラフテレーンクレーン

GR-130F 型

(タワーリーチ式, 275/80R22.5 タイヤ)

仕 様 書

スペック番号 GR-130F-1-00101

株式会社 タダノ

〔注意〕

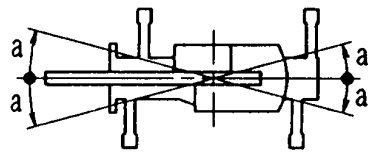
1. 定格総荷重は、水平堅土上においてクレーンを水平に設置した状態での値で、つり具とフック質量（主巻：75 kg、補巻：25 kg）を含んだ値です。太線より上はクレーンの強度によって定められ、下はクレーンの安定度によって定められています。
2. ブームの角度を基準にしてください。なお、作業半径は、ブームのたわみを含んだ参考値を示します。
3. 主巻作業時は、補巻フックが主巻フックと干渉しない程度にジブ長さを4.1m～6.5mの間で調整してください。
4. 各作業状態におけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は下表のとおりです。

作業状態	主巻作業	補巻作業
巻掛本数	4	1

5. 側方域でのつり上げ性能は、アウトリガ張出幅によって異なります。張出幅に応じた性能で作業をしてください。

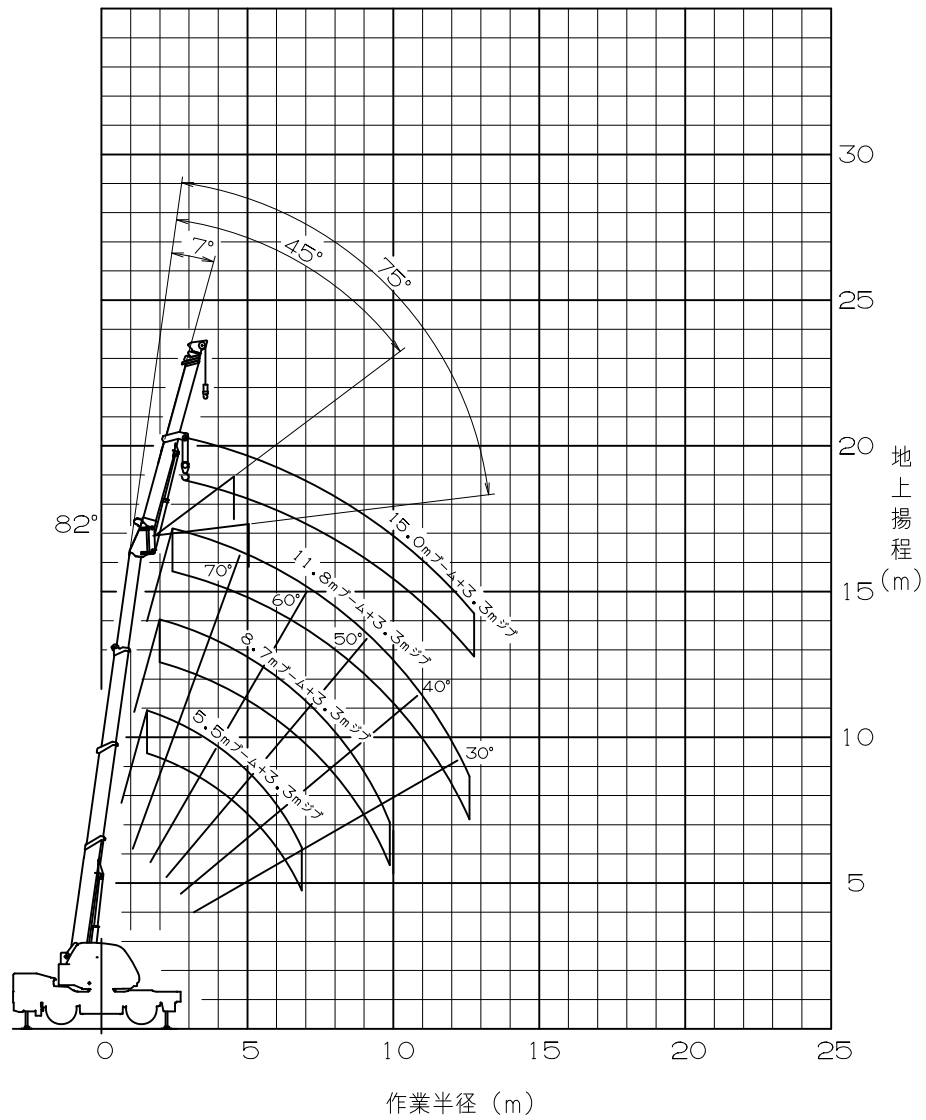
また、前方・後方域でのつり上げ性能は「アウトリガ最大張出」の定格総荷重ですが、アウトリガ張出幅によってその前方・後方域の範囲（角度 a ）が異なります。

張出幅	中間張出 (4.3m)	中間張出 (3.5m)	中間張出 (2.5m)	最小張出 (1.64m)
角度 a °	35	25	15	5



3. 作業半径揚程図

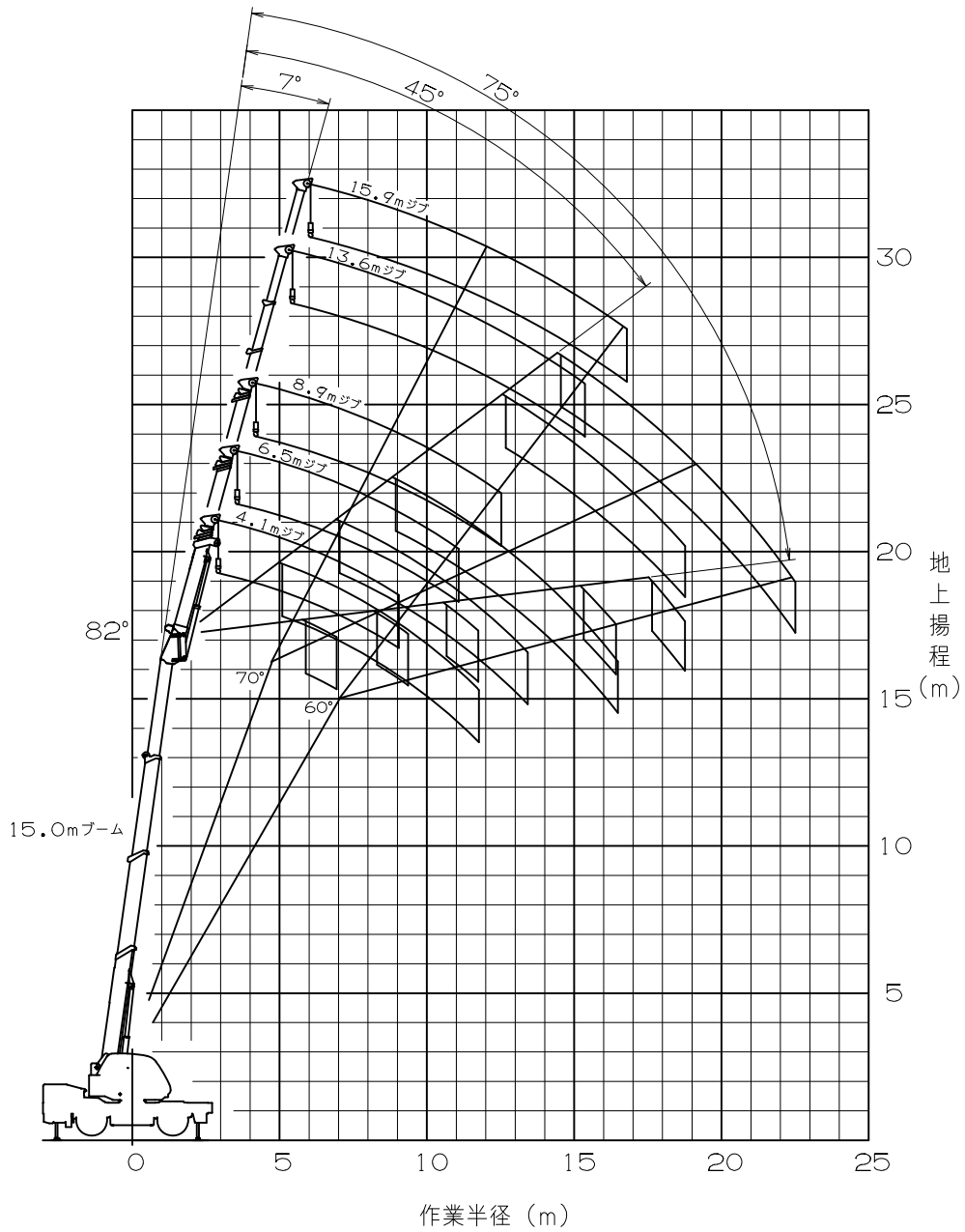
3-(1) 主巻作業



注意

- ◇ 上図はブームのたわみを含んでいません。
- ◇ 本図は、アウトリガ最大(4.7m)張出状態での図です。

3-(2) 補 卷 作 業



注意

- ◇ 上図はブームのたわみを含んでいません。
- ◇ 本図は、アウトリガ最大(4.7m)張出状態での図です。